

# 令和4年度 環境活動スタート事業

## 1 実施校

福島県立修明高等学校（1～3学年 ※農業科）

## 2 実施日

令和4年11月15日（火曜日）

## 3 内容

「The Future We Want=私たちが望む未来=」をテーマに、一般社団法人日本キリバス協会代表理事のケンタロ・オノ氏による講演会を行いました。キリバスの歴史や現状、また、地球温暖化が及ぼす影響について、資料映像（VTR）や写真を交えながら分かりやすく説明しました。



#### 4 講演を聞いての感想

地球温暖化が、キリバス人の方々にすごく大変なことをもたらしているとても胸が苦しくなりました。私は、この講演を聞くまでは、地球温暖化はそこまで大変なことではないと思っていました。しかし講演を聞いて地球温暖化は、世界をほろぼす、すごく恐ろしいことだと知った。

普段生活している中で、地球温暖化については深く考えることはほぼありませんでした。聞いたことがあったり、授業で学んだりすることがありましたが、その解決方法や地球温暖化をおさえる方法を考えることはありますが、それを実際に自分が気をつけたり、気にすることはありませんでした。この影響で危険な国があるということを知ったので、少しずつでも気にしていこうと思います。

地球温暖化が進むことにより、キリバスがなくなってしまう可能性があることを知りました。道に落ちているゴミを拾ったり、ご飯を残さず食べたりと、自分にできることからやっっていこうと思いました。キリバスだけの問題ではないことが分かりました。

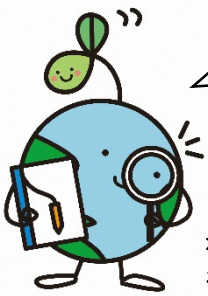
今まで自分には関係ないと思っていたけど、とっても大変なことだったんだと知ることができた。自分から出来ることを、1つでも多くやっっていけるようにしたいと思った。

地球温暖化の影響が、思った以上に大きく、故郷や思い出の場所を奪ってしまっている大変な状況だということが分かった。地球温暖化によって、世界が危険にさらされていることが画像を見て感じることもできた。他人事ではない問題が身の回りで起きていて、びっくりした。災害が増えることも多くなることが分かった。

地球温暖化とキリバスの講演を聞いて、初めて心に残った講演でした。地球温暖化で、国が1つ1つずつ消えてしまうかも知れないし、人間、動植物も消えてしまうので、これからは、地球温暖化をなくならないかもしれないが、なくすという希望をもって、生活していこうと思います。

地球温暖化が世界にもたらす影響を改めて考える事ができたと思います。CO2をほとんど排出していない国が、排出している国より多くの被害に遭われていることを知り、これからの社会は、数値や結果などの紙だけで判断するのではなく、実際の声を聞き、危機に直面している人々を助けられるように皆で協力し「誰一人とり残さない未来」の実現に少しでも取り組んでいければいいなと思います。





福島県の環境保全の  
キャラクター「エコたん」

講演を聞いて、自分にもできそうだったこと、やってみようと思ったことは何かな？また、それを実践してみてどう感じたかな？

- 電気を使わない時は消す
- 水を使わない時は止める

地球温暖化防止のため、私は家で、電気と水の節約に心がけています。電気と水の節約以外にも自分にできることがまだ沢山あるので、実践していこうと思います。



- 身近な所にあるゴミを拾うこと

強い意志と行動で自然を守り、よりよい世界を救っていき、少しでも世の中をきれいにしていき地球温暖化を防ぐよう取り組んでいきます。



- SDGs

今は、身の回りのちょっとしたことしかできないが、これから社会人となり、SDGsになるようなことができればと思っています。



- 節電する
- 食べ残しをしない

テレビを見ない時は、消すなど小さなことだけど、この少しの節電で地球温暖化を防げると思うとうれしいので努力していきたいなと思います。

食べ残しは絶対にしない！無駄にしない。



- 電気の節約（• ドライヤーをあまり使わない • 電気の無駄使いしない）

地球温暖化について学び、自分にもできることを実践して、今までどれくらいの電気を無駄使いして、その度にどれくらい地球の環境に影響するかを考えました。今、世界で問題になっているフードロス問題に向けて、毎日食べているものを残さず命に感謝していくことを行い、電気の節約として日常生活で使う電気の量を意識していこうと思います。

